

令和6年度 壬生中学校 学校運営協議会（第1回）

議 事 録

令和6年4月15日（月）15:30～16:30
壬生町立壬生中学校 会議室

【開 会】

1 ごあいさつ（校長）

校長 3月は、実に4年ぶりに在校生・保護者・教職員の全員が揃って、無事に卒業式を挙行することができた。また、4月には入学式があり、満開の桜のように素晴らしいスタートを切ることができた。本校の生徒は優しくて素敵な生徒ばかりである。これからの「予測困難な社会」に進んでいくことのできる人材育成に励んでいきたい。ご協力、ご支援をよろしくをお願いしたい。

2 壬生町教育委員会委嘱状交付

（町教育委員会に代わり、学校長よりお一人お一人に委嘱状を交付）

3 自己紹介

（保護者1名、地域住民4名、地域学校協働活動推進員1名、教育委員会が適当と認める者1名、学校長1名、庶務として学校職員2名）

4 壬生町立小中学校運営協議会則について（確認）

（庶務より、壬生町立小中学校運営協議会則を読み上げ、守秘義務等について確認）

5 会長・副会長の選任

会 長	鈴木 真理様(地域住民)	副会長	大山 宏 様(地域住民)
-----	--------------	-----	--------------

会長ご挨拶：みんなで協力しながら、「明日も学びたい」と思える学校にしていきたいと思います。

6 協 議（進行：会長）

(1) 学校概要・学校生活の様子について（説明） 【資料1】

庶 務：学校生活の様子や生徒の活躍を掲載した壬生中学校ホームページをご覧ください。

(2) 学校経営方針について（説明 承認） 【資料2】

校長：「令和6年度壬生中学校の教育(グランドデザイン)」をもとに、下記の学校経営方針(ビジョンとミッション、努力点と具体策)を説明する。

【学校経営の方針】

1. グランドデザインに「ビジョン」を加えた。『みんな(生徒・教師・地域すべて)が明日も学びたいと思える学校づくりを推進していきたい。
2. 生徒と教師が一体となって活動する教育活動を展開する。(創業守成・師弟同行)
3. 生徒一人一人を大切に、安心して学ぶことができる集団づくりと授業づくりに努める。(人権教育・特別支援教育の推進、学業指導の充実)
4. 協働的な職場風土づくりに努め、互いに支え合い、高め合う教職員集団を形成する。
5. 保護者や地域とのつながりを大切に、地域とともにある学校づくりに努める。

【努力点と具体策】

- (1) 学習意欲と学力の向上をめざした学習指導の充実
 - ① 見方・考え方を働かせた探究プロセス重視の授業実践
 - ② 主体的学びにつながる導入・発問の工夫とねらいの提示
 - ③ (適切な教師のアセスメントと生徒のフィードバックのための) 指導と評価の一体化
 - ④ 学び合う(聴き合う)活動を大切にした授業の展開
 - ⑤ 基礎学力や語彙力の向上を目指した個別最適な学習活動、読書活動の充実
 - ⑥ UDの視点を取り入れた授業とICT機器の効果的活用
- (2) 生徒の発達を支持する生徒指導の充実
 - ① 認め合い、励まし合い、支え合える集団形成を目指した学級・学年経営
 - ② 考え対話する道徳の実践、論語からの学び
 - ③ 自己有用感を高める異年齢交流活動、学校行事の工夫
 - ④ 民主主義の基本を学び、主体性を育む生徒会活動の展開
 - ⑤ 達成感の持てる部活動指導の実践
- (3) 心身の健康と安全で安心できる学校づくりの推進
 - ① 基本的な生活習慣の指導と関係機関との連携強化
 - ② 生徒・教職員の安全意識の啓発と危機管理の徹底
 - ③ 安心感を高めるための校内環境整備
(UDの視点を取り入れた教室環境づくり・校内教育支援センター「ピアルーム」の機能充実)
 - ④ 情報モラル教育の充実によるトラブル等の未然防止
 - ⑤ 生徒の困り感にいち早く気づき、迅速に対応できるチーム支援体制づくり
(いじめ・不登校の未然防止)
(学校栄養士の協力のもと、月曜日に生徒の楽しさを増す美味しいメニュー作成)
- (4) 保護者や地域の方から信頼される学校づくり
 - ① 本校の教育活動の発信と保護者・地域のニーズの把握
 - ② 学校・家庭・地域が連携、協力できる体制の整備
 - ③ 学校運営協議会制度を生かした地域との連携強化

委員A： 学校長の説明に『みんな(生徒・教師・地域すべて)が明日も学びたいと思える学校づくり』とあるが、大変すばらしいことだ。ぜひ全員の足取りを同じくして進んでほしい。

会長： 学校経営方針を承認してよろしいか。(全委員 了)

(3) 学校長の学校経営方針に基づく教育課程改善(説明) 【資料3】

庶務： 資料3をご覧ください。学校長の経営方針に基づき、資料3の下記取組みを行います。

- (1) 学習意欲と学力の向上を目指した学習指導の充実
 - ア 朝の学習の時間(8時~8時15分)に関すること
 - イ 総合的な学習の時間(週1~2コマ)に関すること
 - ウ 学校課題(研究主題)に関すること
 - エ 定期テストの見直し(指導と評価の一体化の視点での改善)に関すること
 - オ プロセス重視の授業実践に関すること(文部科学省 加配教員の利活用)

- (2) 心の発達を支持する生徒指導の充実
 - ア 特別活動における旅行集団宿泊的行事に関する事
 - イ 特別活動の学校行事「健康安全・体育的行事」に関する事
 - ウ 生徒を励まし勇気づける教職員の一層の意識高揚に関する事
- (3) 心身の健康と安全で安心できる学校づくりの推進
 - ア 目に入る情報（刺激）を調整する黒板周りのカーテン設置に関する事
 - イ 安全安心な生活環境の構築に関する事
 - ウ よりよい学校づくりの当事者意識醸成のために
- (4) 保護者や地域の方から信頼される学校づくり
 - ア 教職員と保護者・地域住民との協働体制の構築に関する事

(4) 教育計画（年間行事）について（説明）【資料4・5】

庶務： 資料4をご覧ください。壬生中ホームページにも掲載しています。
 資料5をご覧ください。6/12(水)5校時に新たな制服のお披露目会を実施します。

(5) 学校教育活動の充実に向けた協議

- 委員： ボランティア体験はとても大切である。防災ボランティア体験を通して、段ボールベッドづくりや仮設テント設営、緊急トイレづくりなどの経験を通して人生の糧とさせたい。中学生のうちから身近なボランティアに触れてほしい。
- 委員： 災害が多い昨今、子どもたちに経験を積ませることは大切である。
- 委員： ゆうがお English イノベーションの効果はあったか。
- 校長： ネイティブスピーカーの発音に慣れさせることで英語に対しての心理的障壁を低くすることが主目的であり、3年目を迎える今、少しずつ効果は表れているといえる。
- 委員： 習熟度別指導を2年生にまで拡大できないか。
- 校長： 教員の数は1年生の英語と数学で手いっぱい、拡大は難しい。

7 今後の予定

実施日時・会場		協議内容
第2回	令和6年9月6日(金) 12:30~14:00(予定) 壬生中学校会議室・各教室	・給食会食(教室訪問) ・学校の現状や課題等に係る協議 等
第3回	令和7年2月25日(火) 15:30~16:00(予定) 壬生中学校会議室・各教室	・学校関係者評価委員会 ・学校評価アンケートの考察 ・次年度の教育計画検討 等

16時45分 終了

